Dell™ U2212HM モニタ

ユーザーガイド

ディスプレイの解像度を 1920 x 1080 (U2212HM の場合) に設定する

モデル **U2212HMc**

2011 年 7 月 Rev. A00

Dell™ U2212HM モニタ

注、注記および注意

注記：注は、コンピュータをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。

 注意：注意はハードウェアの破損またはデータ損失の可能性を表し、その防止策をご紹介します。

 警告：警告は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

モデル **U2212HMc**

2011 年 7 月 Rev. A00

モニタのセットアップ

Dell™ U2212HM モニタ

ディスプレイの解像度を 1920 x 1080 (U2212HM の場合) に設定する

Microsoft® Windows® オペレーティングシステムでディスプレイの性能を最大化するには、以下の手順に従ってディスプレイの解像度を **1920 x 1080** (U2212HM) ピクセルに設定してください。

Windows XPでは:

1. デスクトップを右クリックし、プロパティをクリックします。

2. 設定タブを選択します。

3. マウスの左ボタンを押し下げることによってスライドバーを右に移動し、スクリーン解像度を **1920 x 1080** (U2212HM の場合)に調整します。

4. **OK**をクリックします。

Windows Vista® あるいはWindows® 7では:

1. デスクトップ上で右クリック、カスタマイズをクリックします。

2. ディスプレイ設定の変更をクリックします。

3. マウスの左ボタンを押し下げることによってスライドバーを右に移動し、スクリーン解像度を **1920 x 1080** (U2212HM の場合)に調整します。

4. **OK**をクリックします。

オプションとして **1920 x 1080** (U2212HM の場合)が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。ご使用のシステムのタイプに応じて、以下のいずれかのオプションを選択します。

1: インターネットにアクセスして **Dell™** デスクトップコンピュータまたは **Dell™** ノート **PC** を使用している場合。

2: 非 **Dell™** デスクトップコンピュータ、ノート **PC**、またはグラフィックカードを使用している場合。

[目次ページに戻る](#)

モニターについて

Dell™ U2212HM モニタ

パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネント:がすべて付属しています。コンポーネント:がすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときはDellにご連絡ください。

注記：一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

注記：これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

	• モニター
	• スタンド

	• 電源ケーブル
	• VGAケーブル
	• DVIケーブル
	• USBアップストリームケーブル (モニターのUSBポートを有効にします)
	• ドライバとマニュアルメディア • クイックセットアップガイド

	• 安全情報

製品の特徴

U2212HM フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)が搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

■ 54.61 cm (21.5 インチ) 表示可能領域のディスプレイ(対角で測定)。 1920 x 1080 解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。

■ 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。

■ チルト、スイベル、垂直引き伸ばし、回転調整機能 (拡張メニューの回転を使用)。

■ 取り外し可能台座とVESA(ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm取り付け穴で柔軟な取付が可能。

■ システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。

■ オンスクリーンディスプレイ(OSD)調整で、セットアップと画面の最適化が容易。

■ ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル(INF)、画像カラーマッチングファイル(ICM)、および製品マニュアルが含まれています。

■ 省エネ機能（エネルギースターに準拠)。

■ セキュリティロックスロット。

■ 資産管理対応。

■ 広角表示から標準表示に、画像の品質を保ちながら切り替える機能。

■ EPEAT Gold 認定。

■ ハロゲン還元。

■ TCO 認定ディスプレイ。

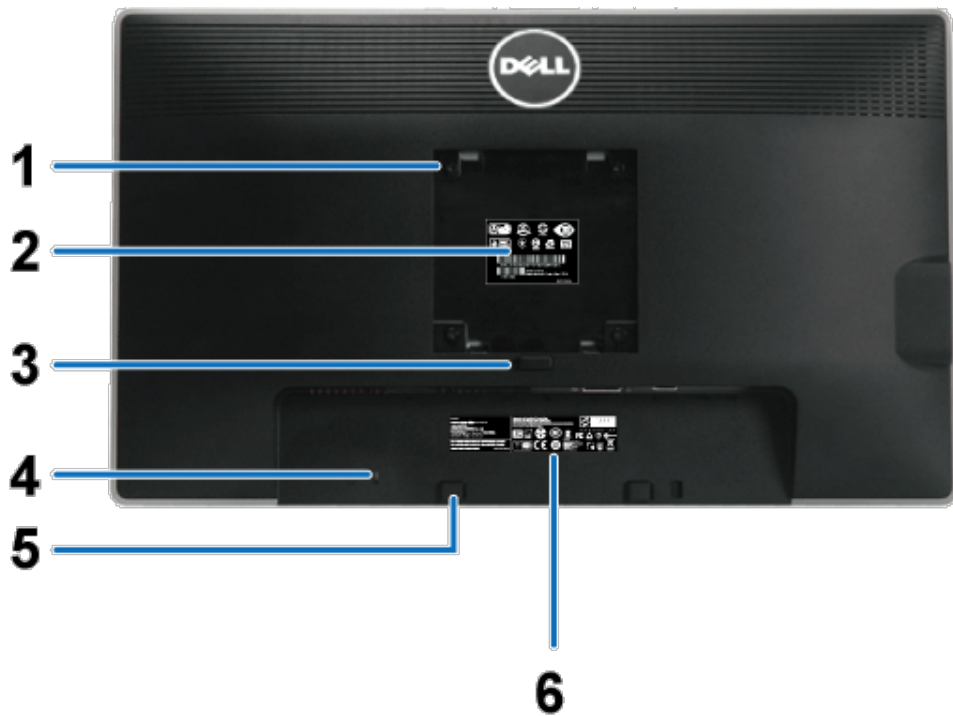
部品とコントロールの確認

正面図

正面図

前面パネルのコントロール

ラベル	説明
1	プリセットモード(デフォルト、しかし設定可能)
2	明るさ/コントラスト(デフォルト、しかし設定可能)
3	メニュー
4	終了
5	電源 (パワーライトインジケータ付き)

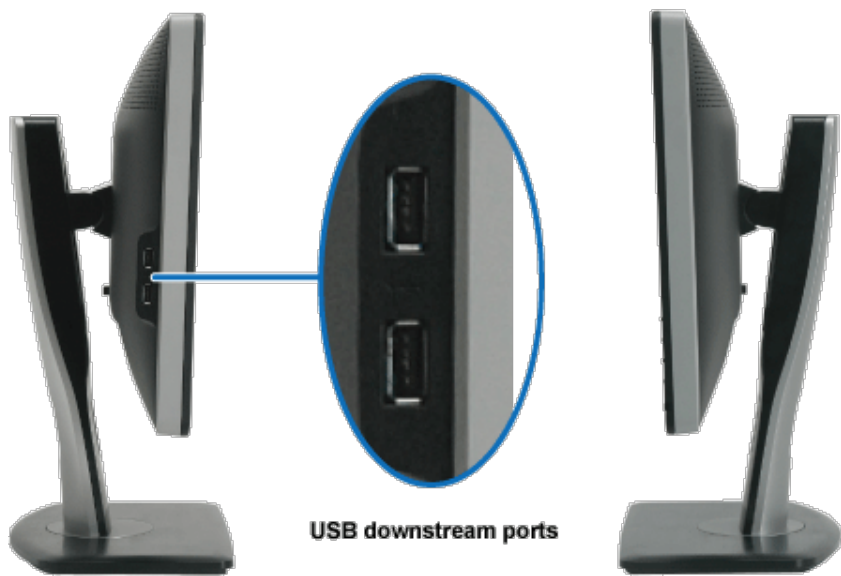
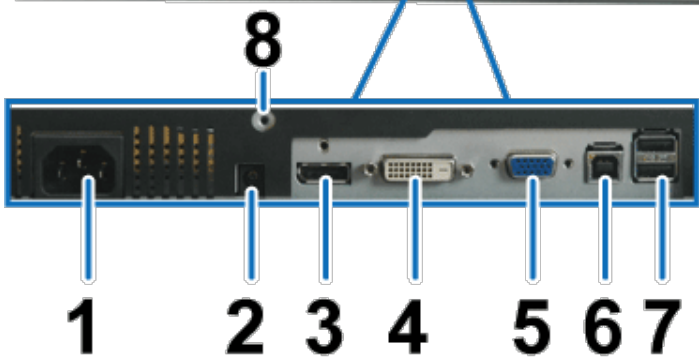
後方図

後方図

背面図(モニターのスタンド付き)

ラベル	説明	使用
1	VESA取り付け穴 (100 mm x 100 mm -接続されたベースプレートの背面)	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター（100 mm x 100 mm）。
2	規制ラベル	規制承認を表示します。
3	スタンド取外しボタン	スタンドをモニターから外します。
4	セキュリティロックスロット	セキュリティ ケーブル ロックでモニターを保護します。
5	Dellサウンドバー取付ブラケット	オプションの Dell サウンドバーを取り付ける。
6	バーコード・シリアル番号ラベル	技術サポートを受けるには Dell に連絡してください。
7	USBダウンストリームポート	USB デバイスを接続してください。
8	ケーブル管理スロット	スロットを通してケーブルを配置することで、ケーブルを整理します。

側面図

左側面図　　　　右側面図

底面図

底部図

モニタスタンド付き底面図

ラベル	説明	使用
1	AC電源コードコネクタ	電源ケーブルを接続してください
2	Dell Soundbar 用直流電源コネクター	Dell Soundbar 用電源コードを接続してください（オプション）
3	DPコネクタ	コンピューターの DPI ケーブルを接続してください
4	DVIコネクタ	コンピューターの DVI ケーブルを接続してください
5	VGAコネクタ	コンピューターの VGA ケーブルを接続してください
6	USBアップストリームポート	モニターに付いてきた USB ケーブルをモニターとコンピューターに接続してください。接続すると、モニターの側面と最下部にある USB 接続を使用できます。
7	USBダウンストリームポート	USB デバイスを接続してください。このコネクターは、USB ケーブルをコンピューターと、モニターの USB 上流ケーブルに接続した後にのみ利用できます。
8	スタンドのロック機能	モニターのスタンドをロックする

モニター仕様

フラットパネル仕様

モデル	U2212HM
スクリーン・タイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルタイプ	IPS
画面寸法	54.61 cm (21.5 インチ表示可能画像サイズ)
事前設定ディスプレイ領域：	475.20 (水平) x 267.30 (垂直) mm
水平	475.20 mm (18.71 inches)
垂直	267.30 mm (10.52 inches)
ピクセル·ピッチ	0.2475 mm
表示角度	178° (垂直) 標準 178° (水平) 標準
ルミナンス出力	250 cd/m² (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)、2M 対 1（典型的な動的コントラスト オン）

面板コーティング	ハードコーティング 3H での遮光
バックライト	LED エッジライトシステム
応答時間	応答時間 8 ms (GTG、標準)
色の深さ	16.7 百万種類の色
色域	82%*

* [U2212HM]の色域(標準)は、CIE 1976 (82%) および CIE1931 (72%) テスト基準に基づいています。

解像度仕様

モデル	U2212HM
水平走査幅	30 kHz ～ 83 kHz（自動）
垂直走査幅	56 Hz ～ 75 Hz（自動）
事前設定の最高解像度	60Hz で 1920 x 1080

ビデオのサポートモード

モデル	U2212HM
ビデオディスプレイ機能 (DVI&DP 再生)	480p, 576p, 720p, 1080p, 480i, 576i, 1080i

事前設定ディスプレイ・モード

U2212HM

ディスプレイ･モード	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	ピクセル･クロック（MHz）	同期極（水平 / 垂直）
VESA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+

VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+

電気的仕様

モデル	U2212HM
ビデオ入力信号	アナログRGB、0.7 ボルト +/- 5%、正電極が 75 オーム入力インピダンス デジタル DVI-D TMDS、50 オーム入力インピダンスで各微分線、正電極に対して600mV DP(ディスプレイポート) 1.1a 信号入力対応
同期入力信号	個別水平および垂直同期、電極フリーTTLレベル、SOG（複合同期オン・グリーン）
AC入力電圧/周波数/電流	100 ～ 240 VAC / 50 または 60 Hz± 3 Hz / 1.5 A (最大)
インラッシュ電流(@25°C)	120 V : 30 A (最大) 240 V : 60 A (最大)

物理 特性

モデル	U2212HM
コネクタ･タイプ	15-pin D-subミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ、DP(ディスプレイポート)、黒コネクタ。
信号ケーブル・タイプ	デジタル：取外可能、DVI-D/DisplayPort、固定ピン、出荷時はモニターとは別 アナログ: 取外可能、D-sub、15ピン、出荷時はモニターに付属
寸法（スタンド付き）	
高さ（拡張）	484.5 mm (19.07 inches)
高さ（圧縮）	355.6 mm (14.00 inches)
幅	513.0 mm (20.20 inches)
奥行き	183.3 mm (7.22 inches)
寸法（スタンドなし）	
高さ（拡張）	304.5 mm (11.99 inches)
高さ（圧縮）	513.0 mm (20.20 inches)

幅	59.5 mm (2.34 inches)
スタンド寸法	
高さ（拡張）	401.2 mm (15.80 inches)
高さ（圧縮）	358.1 mm (14.10 inches)
幅	265.8 mm (10.46 inches)
奥行き	183.3 mm (7.22 inches)
重量	
重さ（パッケージ含む）	6.8 kg (15.0 lbs)
重さ(スタンド・アセンブリとケーブルを含む)	5.4 kg (12.0 lbs)
重さ（スタンド・アセンブリなし）（壁取付またはVESA取付用 - ケーブルなし）	2.7 kg (6.0 lbs)
スタンド・アセンブリの重さ	2.0 kg (4.5 lbs)

環境特性

モデル	U2212HM
温度	
運転時	0° C ～ 40° C
非運転時	ストレージ：-20° C ～ 60° C (-4° F ～ 140° F) 出荷時 -20° C ～ 60° C (-4° F ～ 140° F)
湿度	
運転時	10% ～ 80% (結露しないこと)
非運転時	ストレージ：5% ～ 90% (結露しないこと) 輸送時: 5% ～ 90% (結露しないこと)
高度	
運転時	3,048 m (10,000 cm) 最大
非運転時	10,668 m (35,000 ft) 最大
熱発散	238.7 BTU/時 (最大) 102.3 BTU/時 (標準)

電源管理モード

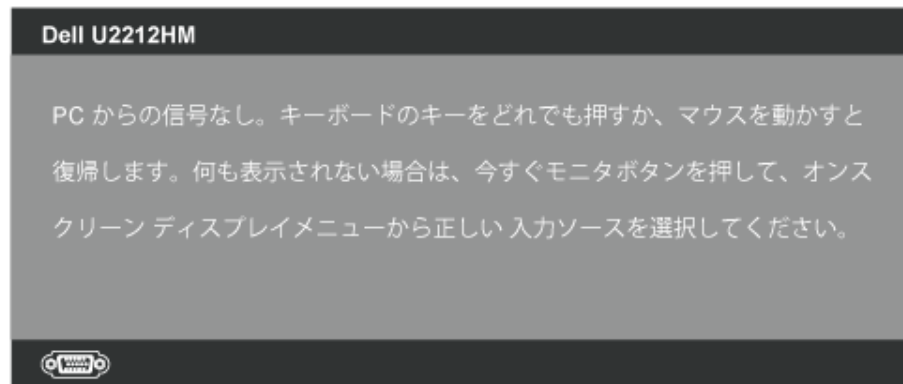
VESA DPMTM 準拠ディスプレイ・カードまたはPC上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「パワーセーブモード」*と呼びます。コンピュータがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動電源セーブ機能の電源消費と信号を表したものです：

U2212HM

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	青	70 W (最大) ** 30 W（一般）***
無効モード	無効	無効	空白	黄色	0.5 W 以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.5 W 以下

OSD 機能は、通常運転モードで機能します。アクティブオフモードでどれかのボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

Dell U2212HM

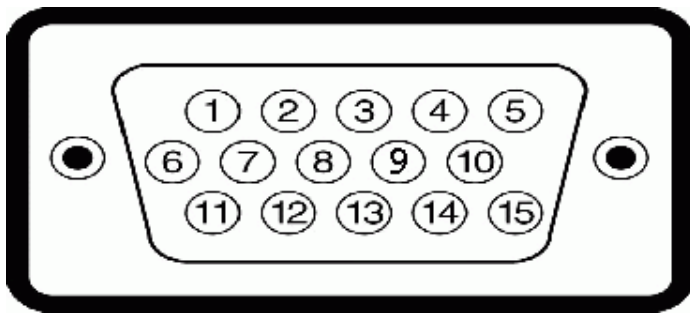
PC からの信号なし。キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。何も表示されない場合は、今すぐモニタボタンを押して、オンスクリーン ディスプレイメニューから正しい 入力ソースを選択してください。

コンピュータから信号がありません。キーボードのどれかのキーを押すかマウスを動かして、呼び起こしてください。別の入力ソースに変更するには、モニタボタンを再び押してください。

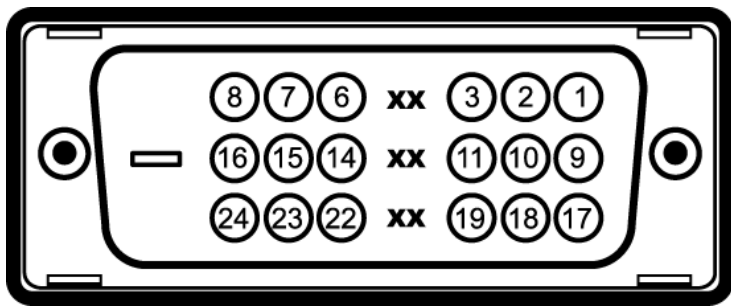
コンピュータがアクティブになり、モニタでOSDにアクセスできるようになります。

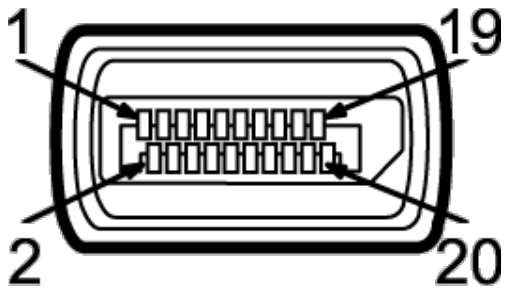
注記：本モニターは、**ENERGY STAR**®-準拠で 。

*　オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。
**　最大消費電力は最大輝度、DellサウンドバーおよびUSBと積極的な測定され。
***　外付け USB デバイスおよびサウンドバーが接続されていない出荷時設定の標準電力消費。

ピン割当

VGAコネクタ

ピン数	接続された信号ケーブルの**15**ピン側
1	ビデオ - 赤
2	ビデオ - 緑
3	ビデオ - 青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピュータ 5 V/3.3 V
10	GND-同期
11	GND
12	DDCデータ
13	H-同期
14	V-同期
15	DDCクロック

DVIコネクタ

ピン数	**24**-接続された信号ケーブルの**24**ピン側
1	TMDS RX2-
2	TMDS RX2+
3	TMDSアース
4	浮動
5	浮動
6	DDCクロック
7	DDCデータ
8	浮動
9	TMDS RX1-
10	TMDS RX1+
11	TMDSアース
12	浮動
13	浮動
14	+5 V/+3.3 V電源
15	自己診断テスト
16	ホットプラグ検出
17	TMDS RX0-
18	TMDS RX0+
19	TMDSアース
20	浮動
21	浮動
22	TMDSアース
23	DDCクロック +
24	DDCクロック -

DPコネクタ

ピン番号	接続された信号ケーブルの**20**ピン側
1	ML0(p)
2	アース
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	アース
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	アース
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	アース
12	ML3(n)
13	アース
14	アース
15	AUX(p)
16	アース
17	AUX(n)
18	HPD
19	DP_PWR戻る
20	+3.3 V DP_PWR

プラグ･アンド・プレイ機能

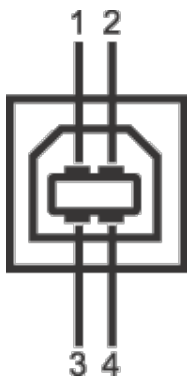
プラグ・アンド・プレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ・データ・チャンネル（DDC）プロトコルを使って、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ特定データ（EDID)を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、モニターの操作を参照してください。

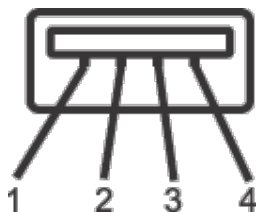
ユニバーサル･シリアルバス（USB）インターフェース

本項では、モニターの左側で使用できるUSBポートについて説明します。

注記：このモニターは、高速認定USB2.0インターフェースをサポートしています。

転送速度	データ率	電源消費
高速	480Mbps	2.5W（最大、各ポート）
全速度	12Mbps	2.5W（最大、各ポート）
低速度	1.5Mbps	2.5W（最大、各ポート）

USBアップストリームコネクタ

ピン数	**4ピン(コネクタの側面に表示)**
1	DMU
2	VCC
3	DPU
4	GND

USBダウンストリームコネクタ

ピン数	信号ケーブルの**4**ピン側
1	VCC
2	DMD
3	DPD
4	GND

USB ポート

- 1アップストリーム - 後方
- 4ダウンストリーム - 後方に2つ、左側面に2つ

注記： USB 2.0機能にはUSB 2.0対応のコンピュータが必要です

注記：モニターのUSBインターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

LCDモニタ品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細，詳細については、Dellサポート**(support.dell.com)**を参照してください.

保守のガイドライン

モニターを洗浄する

警告： モニターの洗浄前には、安全のしおりを読み、その指示に従ってください。

警告: モニターの洗浄前には、電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。

ベストプラクティスを実現するために、モニタを開梱、洗浄、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください。

- 静電気防止スクリーンを洗浄するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗浄ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- ぬるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗浄します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。

- 明るい色のモニターよりもダークカラーのモニターの方が傷がついて白の擦り傷が目立つ傾向にあるため、モニターは丁寧に扱ってください。
- モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

目次ページに戻る

目次ページに戻る

モニタのセットアップ

Dell™ U2212HM モニタ

スタンドを取り付ける

注記：モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

注記：これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

モニタースタンドを取り付けるには:

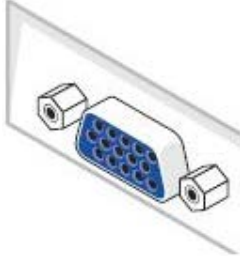
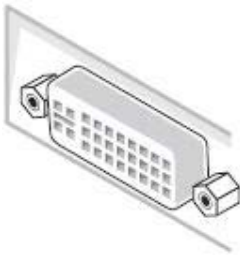
□□□ カバーを外して、その上にモニターを載せます。
□□□ モニター背面の溝をスタンド上部の2つのタブに合わせます。
□□□ スタンドを押して、はめ込んでください。

モニターを接続する

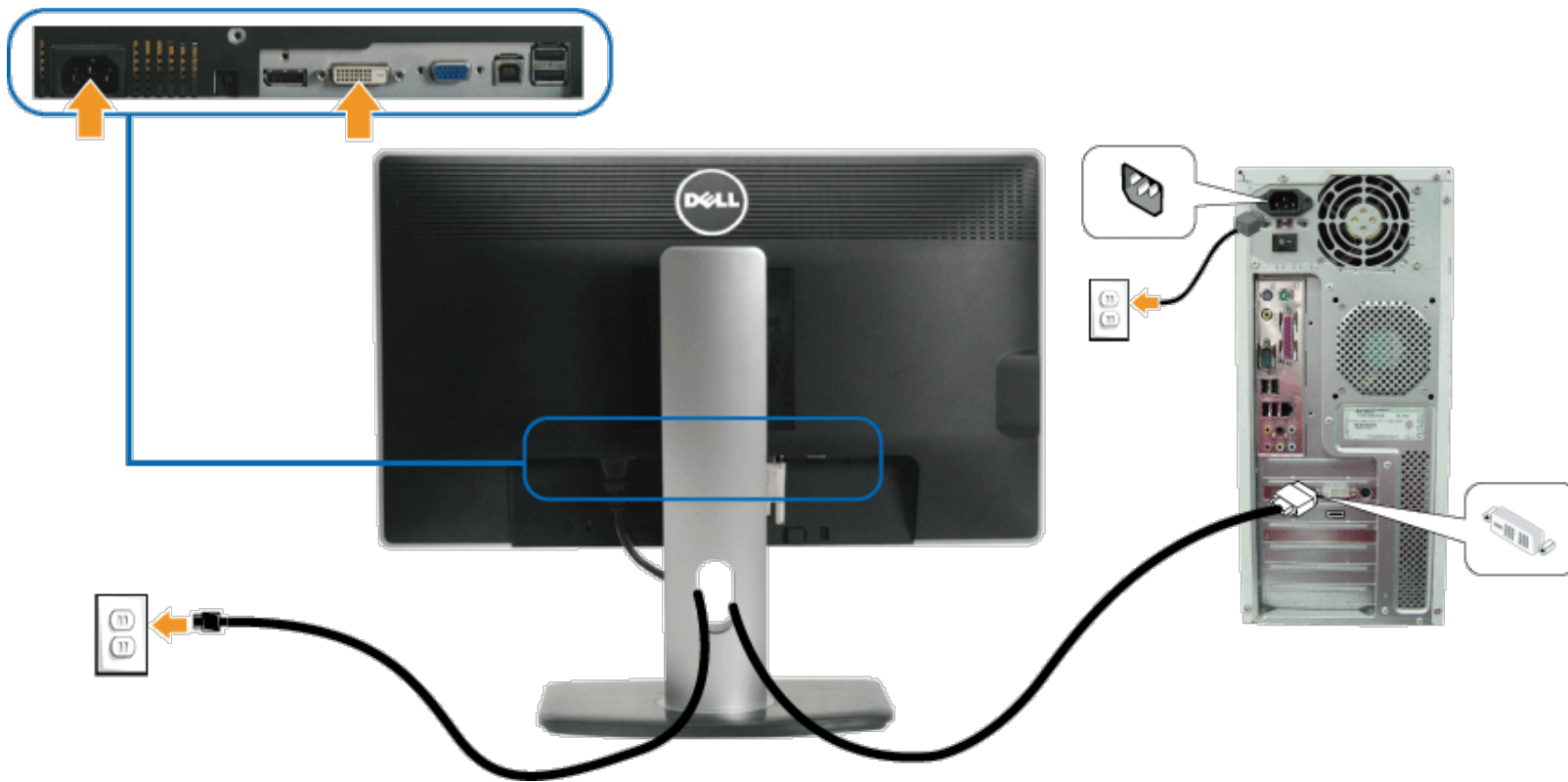
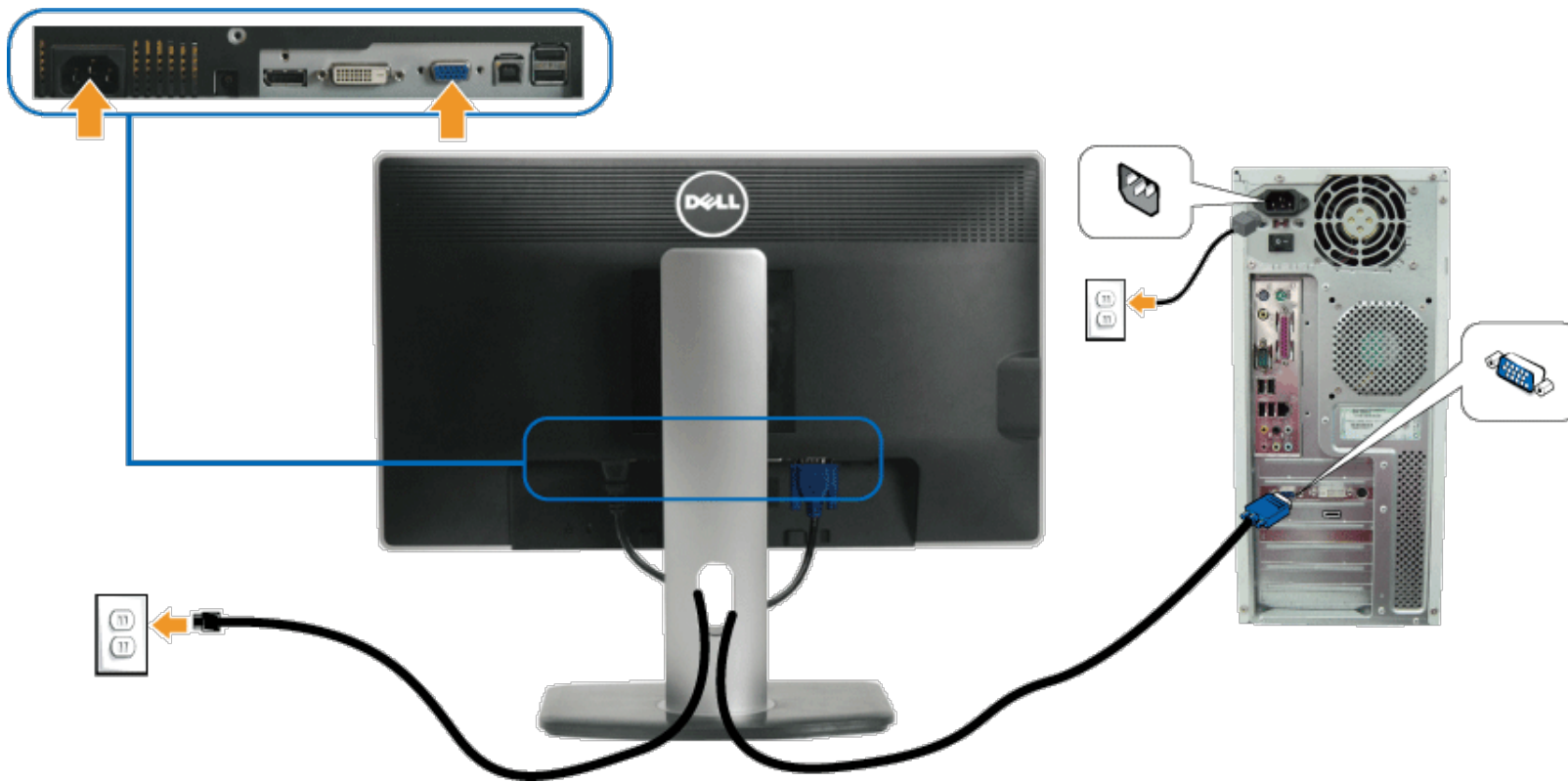
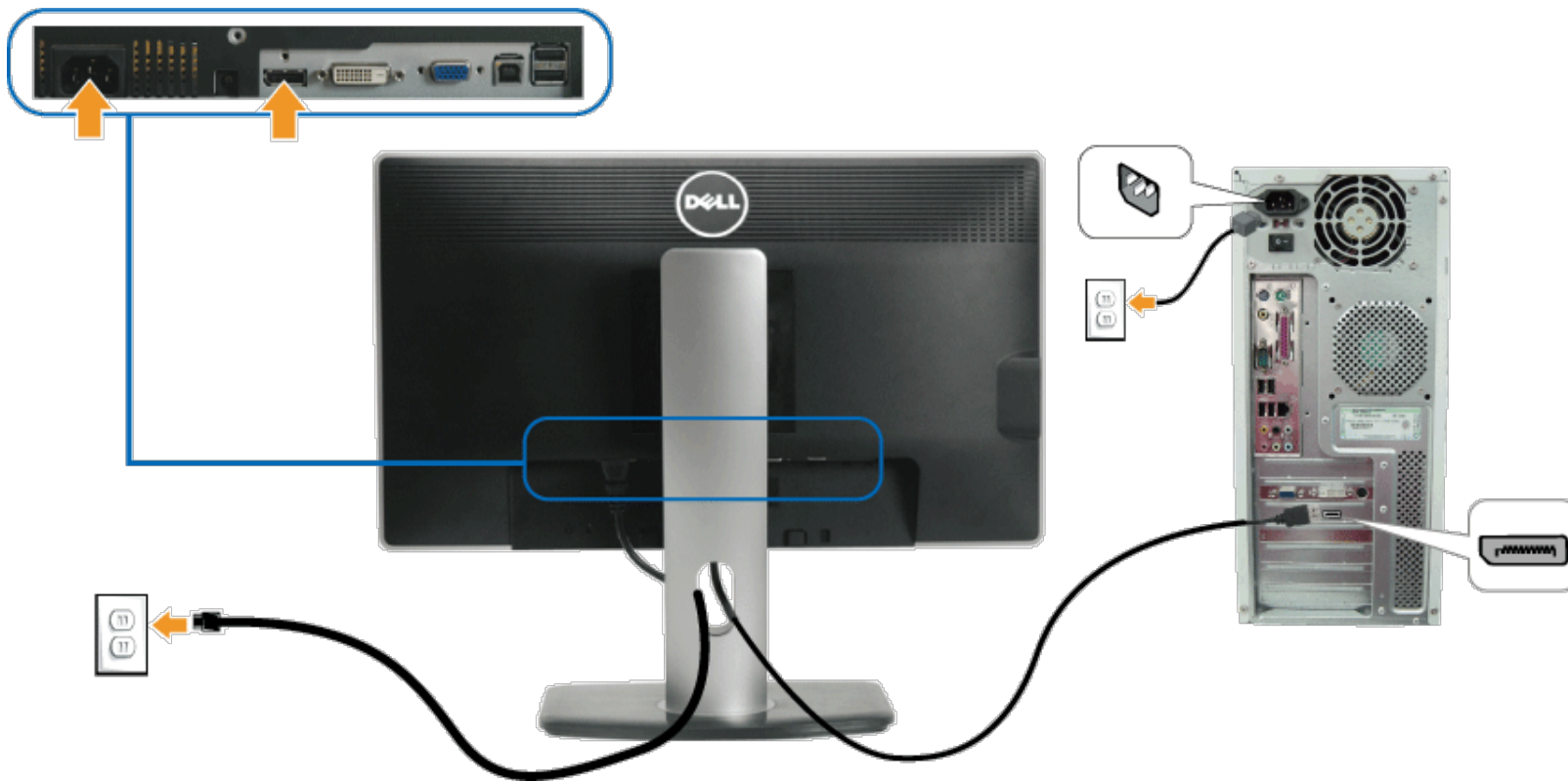
⚠ **警告：**このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書に従ってください。

モニターをコンピュータに接続する:

□□□ コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。

青い (VGA) ケーブルでモニターとコンピュータを接続します。

注記：お使いのコンピュータで白い DVI コネクタをサポートしている場合、ネジを外して、青い (VGA) ケーブルをモニターから取り外します。白い DVI ケーブルをモニターに、白い DVI コネクタをコンピュータにそれぞれ接続します。

注記：青いVGA、白いDVIおよび黒いDisplayPortケーブルを同時にコンピュータに接続しないでください。

□□□ 白い(デジタルDVI-D)または青い(アナログVGA)または黒い(DisplayPort)ディスプレイコネクタケーブルを、コンピュータ背面の対応するビデオポートに接続します。
同じコンピュータで3本のケーブルを使用しないでください。適切なビデオシステムを持つ2台の異なるコンピュータに接続されているときのみ、すべてのケーブルを使用できます。

白いDVIケーブルを接続する

青いVGAケーブルを接続する

黒いディスプレイポートケーブルを接続する

△ 注意：画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピュータの外観は変わることはあります。

USBケーブルを接続する

DVI/VGAケーブルに完全に接続したら、以下の手順に従ってUSBケーブルをコンピュータに接続し、モニターのセットアップを完了してください。

□□□ アップストリームUSBケーブル (付属のケーブル) をモニターのアップストリームポートに、次にコンピュータの適切なUSBポートに接続します(詳細は底面図を参照)。
□□□ USB周辺機器をモニターのダウンストリームUSBポート(横または底面)に接続します。(詳細については、側面または底面を参照してください)。
□□□ コンピュータとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
□□□ モニターおよびコンピュータの電源をオンにします。
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、問題を解決するを参照してください。
□□□ モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。

ケーブルを調整する

モニターとコンピュータを必要なケーブルですべて接続した後（「モニターを接続する 」を参照)、上記に示すようにすべてのケーブルを整理します。

Del サウンドバーの取り付け

注意：Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

注記：サウンドバーパワーコネクタ +12V DC 出力は、オプションのDellサウンドバー専用です。

To attach the Soundbar:

1. モニターの背面で、2 つのスロットと 2 つのタブをモニターの底に合わせてサウンドバーを取り付けます。

2. サウンドバーが所定の位置にはめ込まれるまで、サウンドバーを左側にスライドさせます。
3. サウンドバーをオーディオ電源DCアウトソケットに接続します。
4. サウンドバー背面から出る黄緑色のミニステレオプラグを、コンピュータのオーディオ出力ジャックに挿入します。

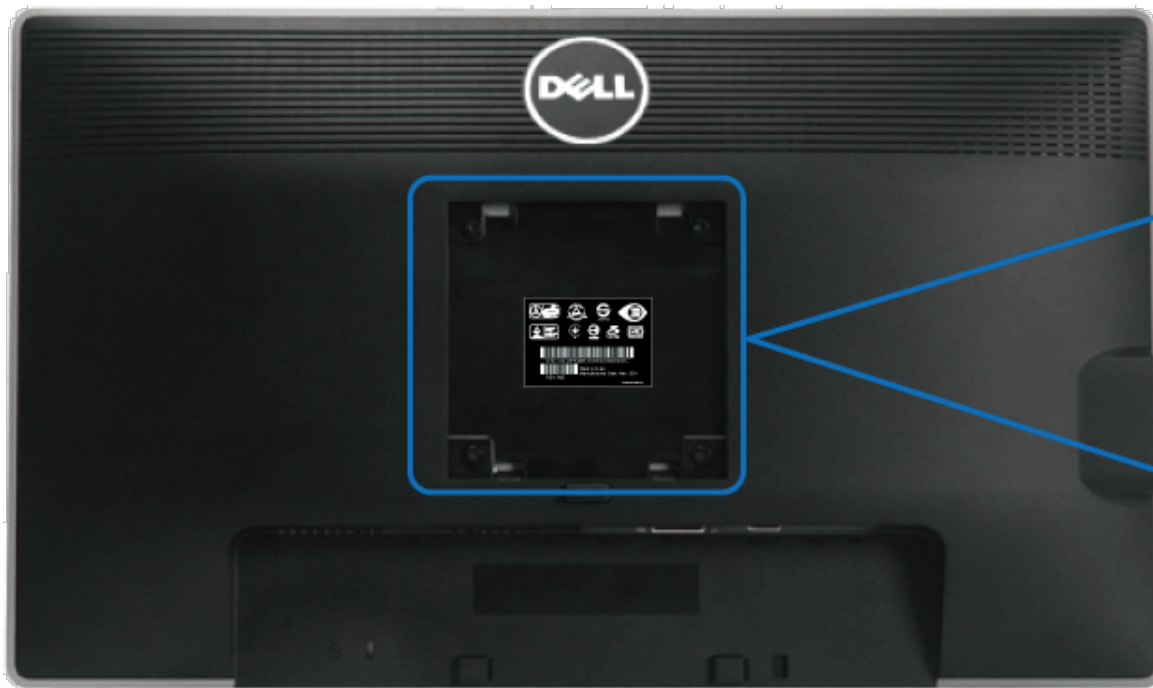
スタンドを取り外す

注記：台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

注記：これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

スタンドを取り外すには:

□□□ モニターは平らなところに置いてください。
□□□ スタンドリリースボタンを押し下げます。
□□□ スタンドを持ち上げ、モニターから離します。

壁取り付け(オプション)

（ネジの寸法: M4 x 10 mm）。

VESA互換ベース取り付けキットに付属する使用説明書を参照してください。

1. モニタのパネルを、安定した平らなテーブルの軟らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドを外します
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
4. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
5. ベース取り付けキットに付属する使用説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

注記：4.52kgの最小重量/負荷支持強度を持つUL指定の壁取り付けブラケットでのみ使用します。

目次ページに戻る

目次ページに戻る

モニターの操作

Dell™ U2212HM モニタ

フロントパネルコントロールの使用方法

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。 これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDが変更される特性の数値を示します。

次の表は、フロント パネルのボタンの説明です

正面パネルボタン		説明
1	ショートカットキー/ プリセットモード	プリセットカラーモードのリストから選択する際には、このショートカットを選択してください。
2		このボタンを使って「明るさ/コントラスト」メニューにアクセスするか、選択したメニューオプションの値を上げます。

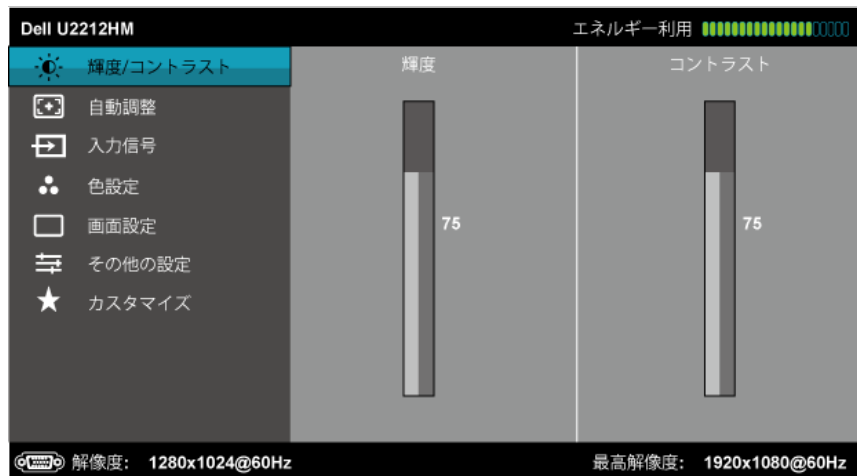
	ショートカットキー / 輝度 / コントラスト	
3	メニュー	このボタンを使用してオンスクリーンディスプレイ OSD を起動し、OSD メニューを選択します。 メニューシステムにアクセスするを参照してください。
4	終了	このボタンを使ってメインメニューに戻るか、OSDメインメニューを終了します。
5	電源 (電源ライトインジケータ付き)	このボタンを使用して、モニターの電源のオンとオフを切り替えます。 青い LEDは、モニタがオンになっていて、完全に機能していることを示します。 黄色のLEDは、DPMS省電力モードに入っていることを示します。

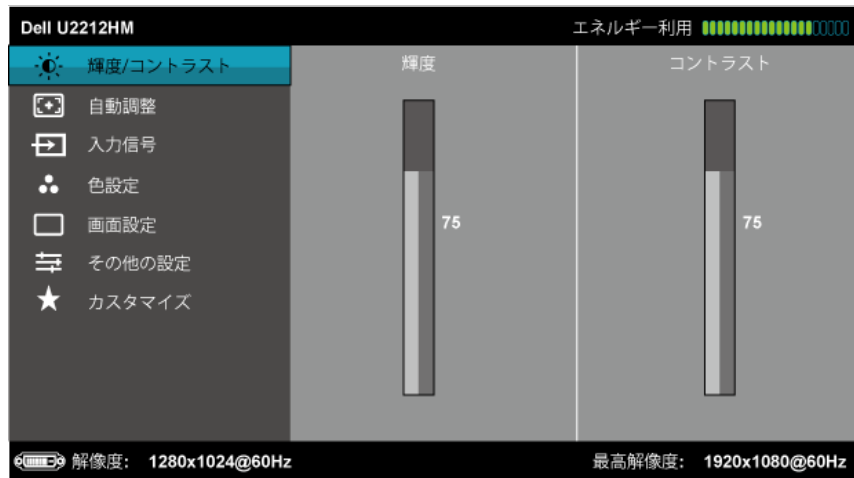
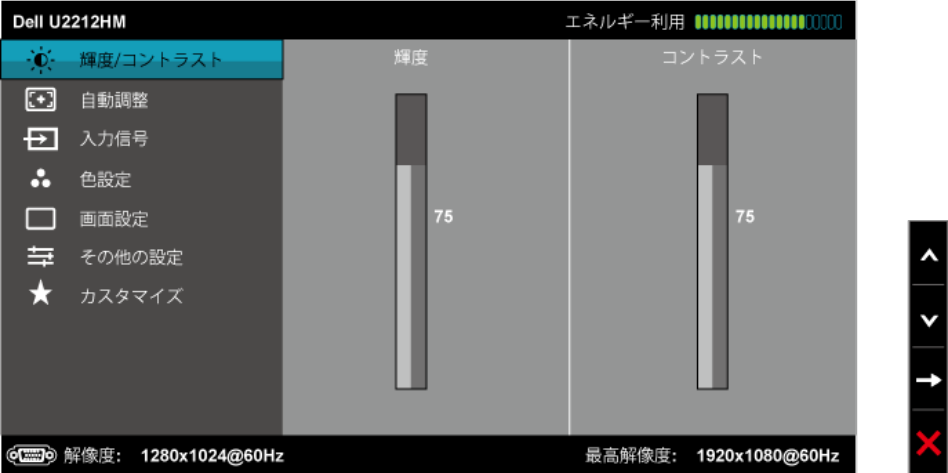
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

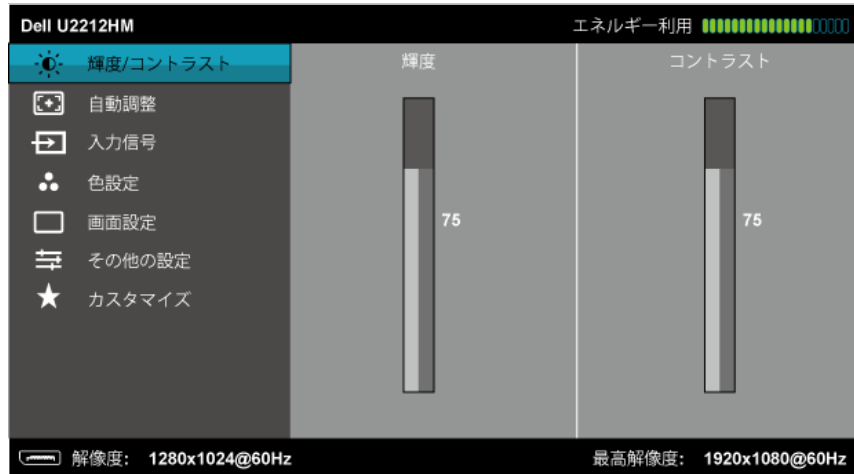
メニューシステムにアクセスする

注記：設定を変えてから別のメニューに進んだりOSDメニューを終了したりすると、モニタはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

1. ボタンを押してOSDメニューを起動し、メインメニューを表示します。

アナログ(VGA)入力用のメインメニュー

または

デジタル(DVI)入力用のメインメニュー

または

ディスプレイ(DP)入力用のメインメニュー

注記：[AUTO ADJUST（自動調整）]は、アナログ(VGA)コネクタを使っているときにのみ利用できます。

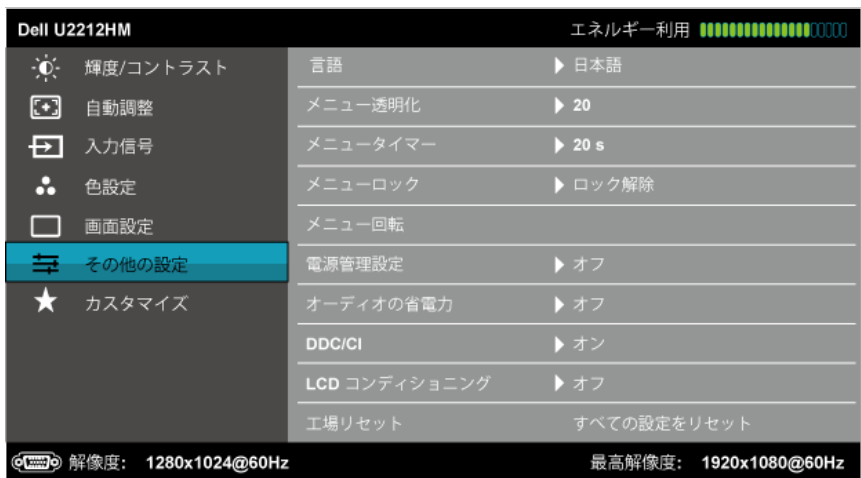
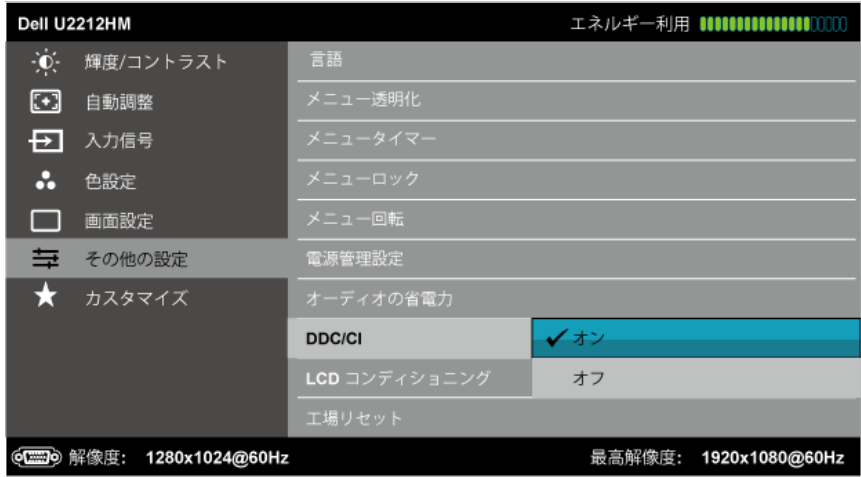
2. と ボタンを押して、設定オプション間を移動します。 あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。 モニタで利用できるすべてのオプションの完全なリストについては、次の表を参照してください。
3. ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4. と ボタンを押して、目的のパラメータを選択します。
5. を押してスライドバーに入り、メニューのインジケータに従って と ボタンを使い変更を行います。
6. オプションを選択してメインメニューに戻るか 。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度 / コントラスト	おのメニューを使って明るさ/コントラスト調整を有効にします。
	輝度	明るさは、バックライトの輝度を調整します。 ボタンを押して明るさを上げ、 ボタンを押して明るさを下げます（最小0 / 最大100）。 注記： 省電力またはダイナミックコントラストがオンになっている場合、明るさの手動調整は無効になります。
	コントラスト	まず明るさを調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。 ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコントラストを下げます（最小0 / 最大100）。 コントラスト機能は、モニタの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。
	自動調整	起動時にモニタが認識された場合でも、自動調整機能があれば特定のセットアップで使用するために、ディスプレイ設定を最適化できます。 自動調整では、モニタに着信するビデオ信号を自動調整します。 自動調整を使用した後、画像設定の下でピクセルクロック（粗い）と位相（細かい）コントロールを使用して、モニタを微調整することができます。 自動調整中... 注記：ほとんどの場合、自動調整で設定すると最適の画像が得られます。 注記： [自動調整（**AUTO ADJUST**）]オプションは、アナログ(VGA)コネクタを使っているときにのみ利用できます。

	入力信号	**[Input Source（入力ソース）]**メニューを使って、モニタに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。
	自動選択	を押し自動選択を選択すると、モニターの側で VGA/DVI-D/displayPort 入力信号のいずれかを自動的に検索してくれます。ます。
	VGA	アナログ（VGA）コネクタを使用しているとき、**[VGA input（VGA入力）]**を選択します。 を押してVGA入力ソースを選択します。
	DVI-D	デジタル（DVI）コネクタを使用しているとき、**[DVI input（DVI入力）]**を選択します。 を押してDVI入力ソースを選択します。
	DisplayPort	DisplayPort (DP)コネクタを使用しているとき、**[DisplayPort input（DisplayPort入力）]**を選択します。 を押してDisplayPort入力ソースを選択します。
	色設定	**[Color Settings（色設定）]**を使って色設定モードと色温度を調整します。 VGA/DVI-Dおよびビデオ入力用に、さまざまな色設定サブメニューが用意されています。
	入力カラー形式	モニタがコンピュータあるいはDVDにVGAあるいはDVIを使用して接続されている場合、RGBオプションを選択します。モニタがDVDにYPbPrあるいはVGAを使用して接続されている場合、またはDVDの色出力設定がRGBではない場合、YPbPrオプションを選択します。

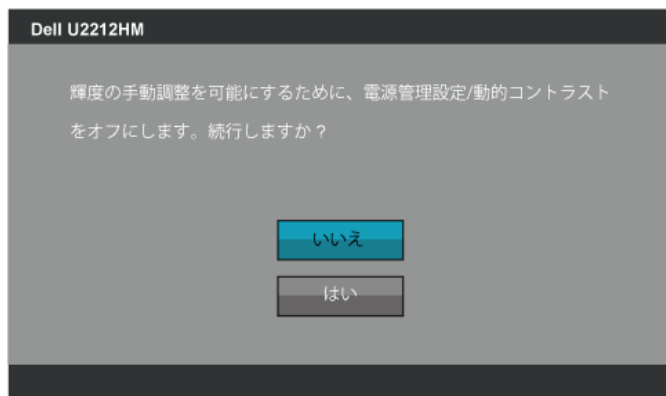
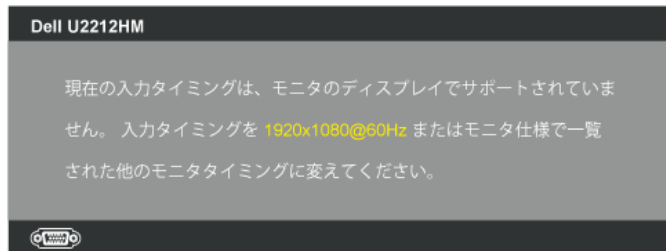
ガンマ	入力信号に従って、**PC** または **MAC** を選択できます。
プリセットモード	グラフィックスを選択すると、標準、マルチメディア、ムービー、ゲーム、テキスト、色温度、またはユーザーカラーを選択できます。

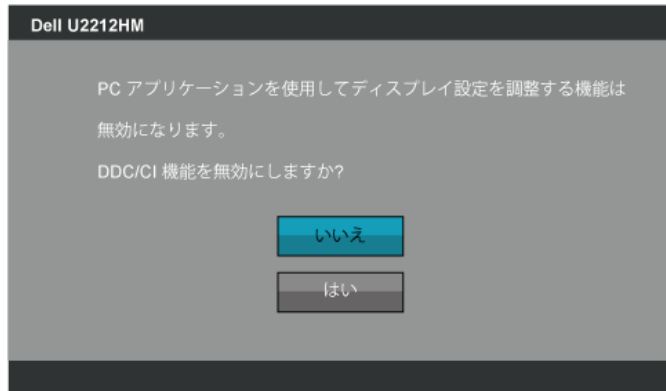
		• 標準: モニタのデフォルトの色設定をロードします。 これは、デフォルトのプリセットモードです。 • マルチメディア: マルチメディアアプリケーションに適した色設定をロードします。 • ムービー: ムービーアプリケーションに最適な色設定を読み込みます。 • ゲーム: ほとんどのゲームアプリケーションに適した色設定をロードします。 • テキスト: テキストの表示に最適なデフォルトの明るさとシャープネスを読み込みます。 • 色温度: スライダーを 5,000K に設定すると、画面は赤/黄味が強くなって温かく見えます。スライダーを 10,000K に設定すると、画面は青味が強くなって冷たく見えます。 • ユーザーカラー: 色設定を手動で調整できます。↑および↓ボタンを押して 3 原色 (赤、緑、青) 値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。
	色相	この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。 色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。 または を使って色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。 を押してビデオ画像の緑の影を増加し、 を押してビデオ画像の紫の影を増加します 注記：色合い調整は、ビデオ入力に対してのみ使用できます。
	彩度	この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。 または を使って彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。 を押してビデオ画像のモノクロの外見を増加し、 を押してビデオ画像の色鮮やかな外見を増加します 注記：彩度調整は、ビデオ入力に対してのみ使用できます。
	色設定のリセット	モニタの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。

	画面設定	ディスプレイ設定を使って画像を調整します。
	アスペクト比	画像比を「ワイド 16：9」、「4：3」または「5：4」で調整します。
	水平位置	または を使って画像を左または右に調整します。 最小は「0」 (-)です。 最大は「100」 (+)です。
	垂直位置	または を使って画像を上または下に調整します。 最小は「0」 (-)です。 最大は「100」 (+)です。 注記：水平位置と垂直位置は、「VGA」入力でのみ利用できます。
	シャープネス	この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。 または を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。
	周波数	位相およびクロック調整により、モニタをお好みに従って調整できます。 または を使って最適の画像品質に調整します。
	フェーズ	位相調整を使って満足する結果が得られない場合、ピクセルクロック（粗い）調整を使い、次に位相（細かい）を再び使用します。 注記： ピクセルクロックと位相調整は、「VGA」入力でのみ利用できます。
	動的コントラスト	動的コントラストは、2M:1にコントラスト比を調整します。 ボタンを押してダイナミックコントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。 注記： 動的コントラストでは、ゲームのプリセットまたはムービーのプリセットを選択した場合により高いコントラストを実現します。
	画面設定のリセット	このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。
	その他の設定	このオプションを選択して、OSDの言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSDの設定を調整します。

言語	OSDディスプレイを8つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の1つに設定する言語オプション
メニューの透明度	このオプションを選択し、最初または 2番目のボタンを押してメニューの透明度を変更します(最小: 0～最大: 100)。
メニュータイマー	OSD保持時間: ボタンを最後に押してからOSDが有効になっている時間の長さを設定sます。 または を使ってスライダを5～60秒まで、1秒刻みで調整します。
メニューロック	ユーザーの調整へのアクセスをコントロールします。 **[Lock**（ロック）**]**が選択されているとき、ユーザー調整は許可されません。 すべてのボタンがロックされます。 注記： OSDがロックされているとき、メニューボタンを押すと[OSDロック]が選択された状態で、OSD設定メニューが直接開きます。 [アンロック]を選択するとロックが解除され、適用可能なすべての設定にアクセスできるようになります。
メニューの回転	OSDを90度反時計回りに回転します。 ディスプレイ回転に従って、メニューを調整できます。
省電力	「オン」を選択して、電力消費量を減らす設定を有効にします。
オーディオの省電力	省電力モードの間に、オーディオの電源のオンとオフを切り替えます。
DDC/CI	DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)により、コンピュータのソフトウェアを介してモニタのパラメータ（明るさ、色バランスなど）を調整します。 [無効]を選択することで、この機能を無効にできます。 ユーザー体験を最大限に高め、モニタのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。
LCDコンディショニング	画像保持の微細な問題を軽減します。 画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。 [有効]を選択することで、この機能を有効にできます。

	工場リセット	すべてのOSD設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。
	カスタマイズ	「プリセットモード」、「輝度/コントラスト」、「自動調整」、「入力信号」、「アスペクト比」、「メニューの回転」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。

注記： このモニタには、明るさを較正してLED経年劣化を補正する機能が組み込まれています。

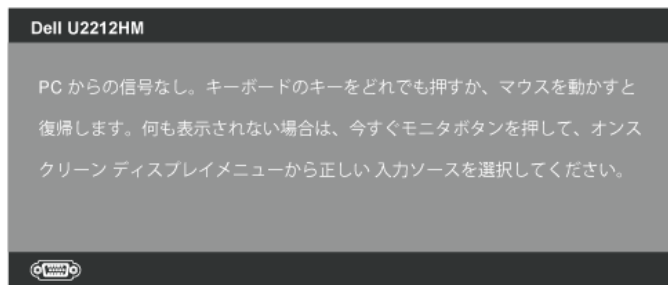
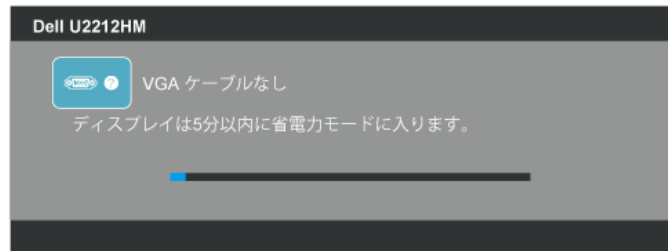
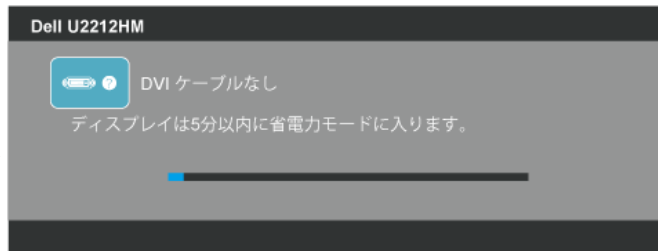
OSD警告メッセージ

ダイナミックコントラスト機能が有効になっているとき（ゲーム、ムービーの2つのモードで）、手動明るさ調整は無効になります。

モニタが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます。

これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。 このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、モニター仕様 を参照してください。 推奨モードは、1920 x 1080です。

DDC/CI機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。

モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。

コンピュータを有効にして、モニターを立ち上げ、OSDにアクセスします。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージのどれかが表示されます。

VGA/DVI-D 入力

VGAまたはDVI-D入力が選択されているがVGAとDVI-Dケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。

または

または

詳細は、問題を解決する を参照してください。

最大解像度を設定する

モニタの最大解像度を設定するには：

U2212HM

Windows XP:

□□□ デスクトップを右クリックして、プロパティを選択します。
□□□ 設定タブを選択します。
□□□ 画面解像度を**1920 x 1080** に設定します。
□□□ **OK**をクリックします。

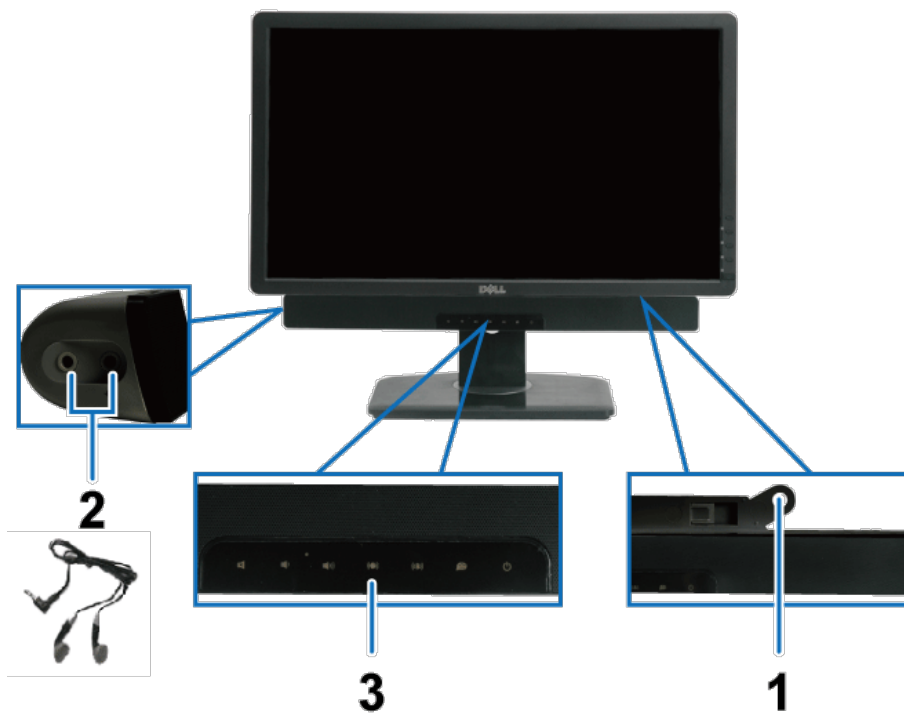
Windows Vista® あるいはWindows® 7:

□□□ デスクトップで右クリック、カスタマイズをクリックします。
□□□ ディスプレイ設定の変更をクリックします。
□□□ マウスの左ボタンを押しながらスライダーバーを右に動かし、画面解像度を**1920 x 1080** に調整します。
□□□ **OK**をクリックします。

オプションとして1920 x 1080がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。 コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

- Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合：
  - **support.dell.com**に進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。
- Dell以外のコンピュータ（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：
  - コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
  - グラフィックス・カード･ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

Dellサウンドバー（オプション）を使う

DellサウンドバーはDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。 サウンドバーには全体システム･レベルを調整する回転音量とオン/オフ･コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ･ヘッドセット･ジャック2つが搭載されています。

1. 取付け機構
2. ヘッドフォン・コネクタ
3. 電源/音量調節

傾け、旋回させ、垂直に伸ばす

注記：これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

傾き、旋回

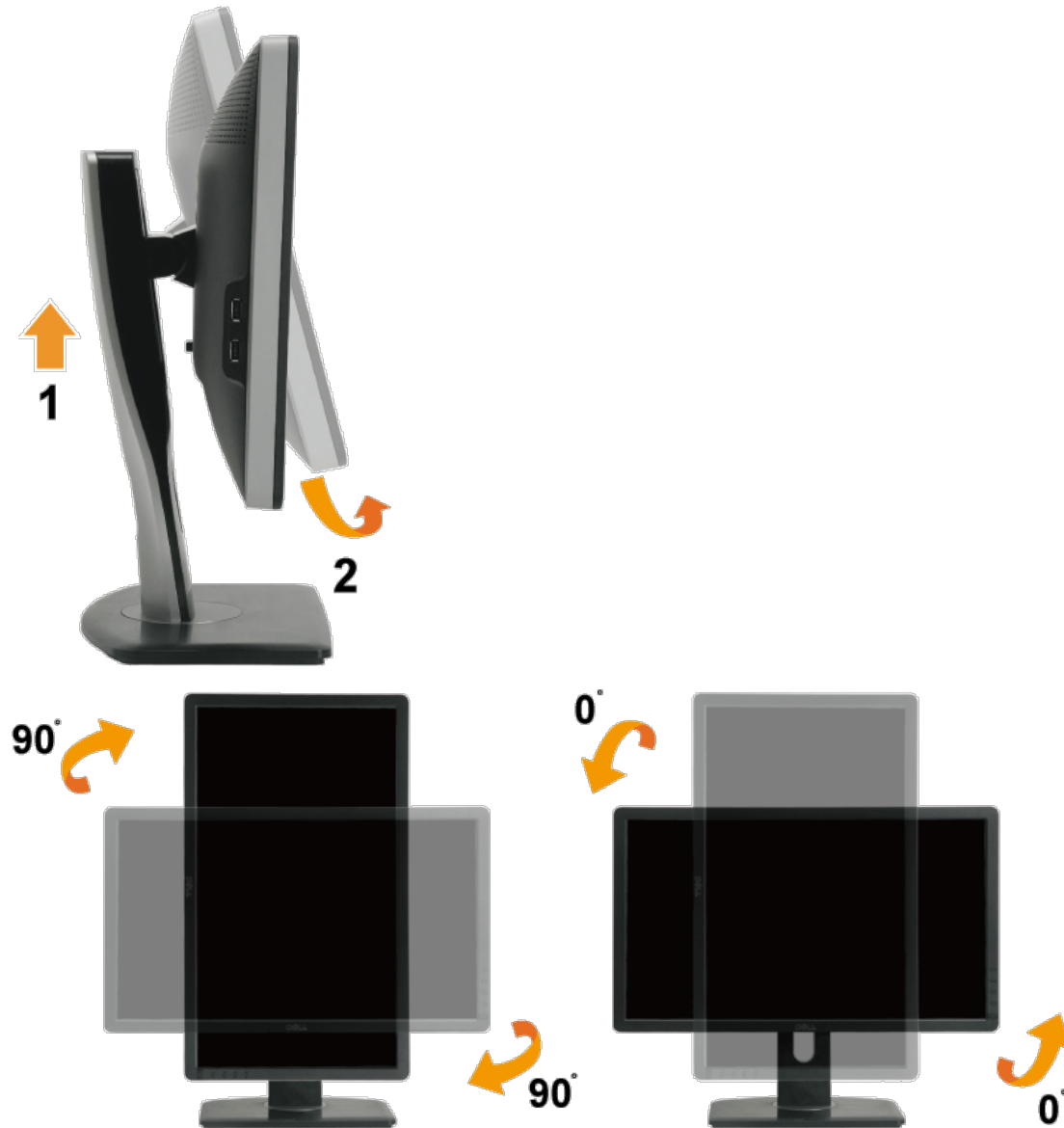
付属の台を使って、モニターをもっとも見やすい角度に傾けることができます。

注記： モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

垂直に伸ばす

注記： スタンドは、垂直に最大 130 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。

モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターが垂直に拡張している (垂直拡張)か、またはモニターの底部エッジの傾きを避けるために傾けてある(傾き)かいずれかになっています。

注記： Dellコンピュータで「ディスプレイ回転」機能(横対縦表示)を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバが必要です。 最新のグラフィックスドライバをダウンロードして更新するには、 support.dell.comに移動し、ビデオドライバのダウンロードセクションを参照してください。

注記：縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3Dゲームなど)でパフォーマンスが落ちることがあります。

システムの「ディスプレイ回転設定」の調整

モニタを回転させた後、以下の手順でシステムの「ディスプレイの回転設定」を調整する必要があります。

注記： Dellコンピュータ以外でモニターを使用している場合、グラフィップス･ドライバのウェブサイトまたはお使いのコンピュータの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティング・システムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには:

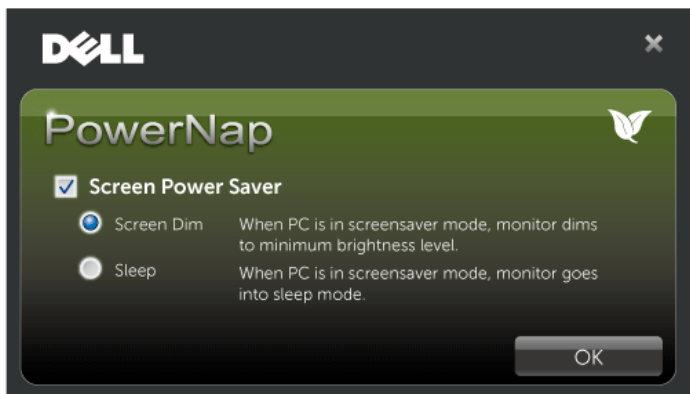
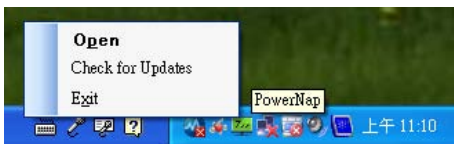
□□□ デスクトップを右クリックして、プロパティをクリックします。
□□□ 設定タブを選択し、アドバンストをクリックします。
□□□ ATIグラフィックスカードを使っていする場合は、回転タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
nVidiaグラフィックスカードを使っている場合は、**nVidia**タブをクリックして、左カラムで**NVRotate**を選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
Intel®グラフィックスカードを使っている場合は、**Intel**グラフィックス･タブを選択して、グラフィックス・プロパティをクリックし、 回転タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

注記： 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、**support.dell.com**で、グラフィックス･カード用の最新ドライバをダウンロードしてください。

PowerNapソフトウェア

PowerNapソフトウエアは、ご購入頂いたモニタと併せて配送されたCDに搭載されています。
当ソフトウェアにより、ご使用のモニタで省電力モードをご利用頂けます。

省電力モードで、ユーザはコンピュータがスクリーンセーバーモードに入ったときに「薄明かり」または「スリープ」を選択できます。

□□□ 薄明かり ? コンピュータがスクリーンセーバーモードに入ったときに、モニターの明るさを最小にします。
□□□ スリープ ? コンピュータがスクリーンセーバーモードに入ったときに、モニターをスリープモードにします。

PowerNapソフトウェアには、最新の更新を確認するオプションがあります。ご使用のソフトウェアの最新の更新を定期的にご確認ください。

注記：インストール後、デスクトップ上にショートカットが 1 つ、「スタート」に PowerNap のショートカットが 1 つ作成されます。
OS のサポート:Windows Vista32、Vista64、Windows 7 出力インターフェースのサポート:VGA および DVI のみ。

PowerNap ソフトウェアの最新版は、Dell の Web サイトからダウンロードできます。

ソフトウェアのダウンロード手順:

□□□ www.support.dell.comにアクセスします。
□□□ 「ドライバ及びダウンロード」タブの「モニタドライバ検索」を選択します。
□□□ お使いの「モニターモデル PowerNap Application」を選択します。
□□□ アプリケーションをダウンロードおよびインストールします。

強化されたメニューを回転ソフトウェア

PowerNapソフトウェアには拡張メニュー回転表示が内蔵されており、モニタ画面をOSDメニューから回転切り替え表示することができます。
「横向き」あるいは「縦向き」の選択によりモニタ画面を適切にトリガします。

下図は、拡張メニュー回転表示（拡張メニュー回転表示、OSDメニューを通してトリガ）を示しています:

Dell U2212HM エネルギー利用

輝度/コントラスト	言語	日本語
自動調整	メニュー透明化	20
入力信号	メニュータイマー	20 s
色設定	メニューロック	ロック解除
画面設定	メニュー回転	
その他の設定	電源管理設定	オフ
カスタマイズ	オーディオの省電力	オフ
	DDC/CI	オン
	LCD コンディショニング	オフ
	工場リセット	すべての設定をリセット

解像度: 1280x1024@60Hz 最高解像度: 1920x1080@60Hz

注記：インストール後、デスクトップ上にショートカットが 1 つ、「スタート」に PowerNap のショートカットが 1 つ作成されます。
OS のサポート:Windows Vista32、Vista64、Windows 7 出力インターフェースのサポート:VGA および DVI のみ。

あなたは、画面の回転が表示されない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。 コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

- Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合：
  - **support.dell.com**に進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。
- Dell以外のコンピュータ（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：
  - コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
  - グラフィックス・カード·ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

目次ページに戻る

目次ページに戻る

トラブルシューティング

Dell™ U2212HM モニタ

警告：このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書に従ってください。

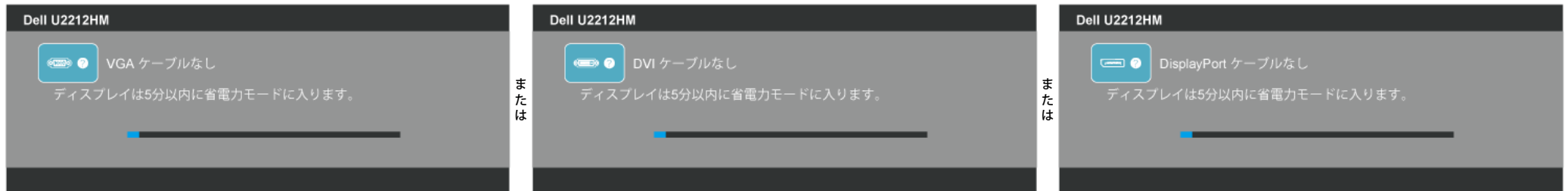
自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

□□□ コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
□□□ コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル（白コネクタ）とアナログ（黒コネクタ）ケーブル両方を外します。
□□□ モニターの電源をオンにする。

モニタがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが (黒い背景に) 表示されます。自己テスト・モードでは、電源LEDが緑になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。

または

または

□□□ ビデオ·ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
□□□ モニターの電源をオフにして、ビデオ・ケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター･スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ・コントローラおよびコンピュータをチェックしてください。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータやビデオカードに固有の問題かを判断します。

注記： 内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。

内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

□□□ 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
□□□ コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
□□□ 正面パネルのボタン**1** とボタン**4**ボタンを2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。
□□□ 画面に異常がないか、慎重に検査します。
□□□ 正面パネルのボタン**4**ボタンを 再び押します。画面の色が赤に変わります。
□□□ ディスプレイに異常がないか、検査します。
□□□ ステップ5と6を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、ボタン**4**ボタンを再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニタのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし/電源LEDオフ	画像が表示されない	• コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。 • 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。 • 入力ソース選択ボタンにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、または明るさがない	• OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを増加します。 • モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • 内蔵診断を実行します。 • 入力ソース選択ボタンにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	• OSDによって自動調整を実行します。 • OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 • ビデオ拡張ケーブルを外します。 • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • ビデオ解像度を正しいアスペクト比(16:9)に変更します。
ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	• OSDによって自動調整を実行します。 • OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • 環境係数をチェックします。 • モニタの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けている	LCDスクリーンに点が入る	• サイクル電源オン - オフ。

		永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジに固有の欠陥です。 • Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細，詳細については、Dellサポート(**support.dell.com**)を参照してください。
ドット落ち	LCDスクリーンに明るい点が入る	• サイクル電源オン - オフ。 • 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジに固有の欠陥です。 • Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細，詳細については、Dellサポート(**support.dell.com**)を参照してください。
明るさの問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	• モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって自動調整を実行します。 • OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	• モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって自動調整を実行します。 • OSDの水平方向と垂直方向のコントロールを調整する使用する。 注記：DVI-D を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。
水平/垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	• モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって自動調整を実行します。 • OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト･モードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • 内蔵診断を実行します。 注記：DVI-D を使用しているとき、ピクセルクロックとフェーズ調整はご利用いただけません。
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	• モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • OSDによって自動調整を実行します。 • OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト･モードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • セーフモードでコンピュータを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	• トラブルシューティング手順を実行しないでください。 • 直ちにDellにご連絡ください。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	• コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • モニタを工場出荷時設定にリセットします。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト･モードでも発生するかどうかを確認します。
色が欠けている	画像の色が欠けている	• モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 • コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	• 色設定OSDで、アプリケーションに応じて、色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 • 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフになっている場合、色設定OSDでR/G/B値を調整します。 • アドバンス設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 • 内蔵診断を実行します。
長時間モニタに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	• 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください(詳細については、電源管理モードを参照してください)。 • または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。

製品別の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	• 画像設定OSDで、スケーリング比設定を確認します • モニタを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSDがスクリーン上に表示されない	• モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。 • OSD がロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、電源ボタンの上のボタンを 10 秒間押してロックを解除します。「メニューロック」を参照してください。
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LEDライトが緑になっている。「+」、「-」または「Menu(メニュー)」キーを押すと、「Sビデオ入力信号がありません」、「コンポジット入力信号がありません」または「コンポーネント入力信号がありません」というメッセージが表示される。	• 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピュータが省電力モードに入っていないことを確認します。 • Sビデオ、コンポジットまたはコンポーネントへのビデオソースの電源がオンになっていてビデオメディアを再生していることを確認します。 • 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 • コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない。	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない。	• DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 • 内蔵診断を実行します。

注記：DVI-Dモードを選択しているとき、 自動調整機能は使用できません。

ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	• モニターの電源がオンになっているかをチェックします。 • アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 • USB周辺機器（ダウンストリーム·コネクタ）を再接続します。 • 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。 • コンピュータを再起動します。 • 外付けポータブルHDDのような一部のUSBデバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。
高速USB2.0インターフェースが遅い	高速USB2.0周辺機器が遅いか、まったく作動しない	• コンピュータがUSB2.0対応かどうかをチェックします。 • コンピュータの中には、USB 2.0とUSB 1.1ポートの両方を搭載しているものもあります。正しいUSBポートを使用されていることを確認してください。 • アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 • USB周辺機器（ダウンストリーム·コネクタ）を再接続します。 • コンピュータを再起動します。

Dell™サウンドバーの問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
音が出ない	サウンドバーに電源が入らない - 電源インジケータがオフになっている	• サウンドバーの電源/音量ノブを反時計回りに回転して中央に位置にします。サウンドバー正面の電源インジケータ（青いLED）が点灯することを確認します。 • サウンドバーから出る電源ケーブルがアダプタに差し込まれていることを確認します。
音が出ない	サウンドバーの電源が入っている - 電源インジケータがオンになっている	• オーディオ・ラインイン・ケーブルをコンピュータのオーディオ・アウト・ジャックに差し込みます。 • すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します • コンピュータでオーディオ·コンテンツをいくつか再生します（例.オーディオCDまたはMP3）。 • サウンドバーの電源/音量ノブを高音量設定に対して時計回りに回します。 • オーディオ・ライン·プラグを洗浄して、リセットします。 • 別のオーディオ·ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤ）。
音が曲がっている	コンピュータのサウンドカードをオーディオ・ソースとして使います	• サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 • オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 • すべてのWindowsの音量コントロールを中間に設定します。 • オーディオ・アプリケーションの音量を下げます。 • サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 • オーディオ・ライン·プラグを洗浄して、リセットします。 • コンピュータのサウンドカードのトラブルーシューティング • 別のオーディオ·ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤ、MP3プレーヤー）。
音が曲がっている	その他のオーディオ・ソースを使います	• サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 • オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 • オーディオ・ソースの音量を下げます。 • サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 • オーディオ・ライン·プラグを洗浄して、リセットします。
音出力がアンバランス	サウンドバーの片側からだけ音が出る	• サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 • オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードまたはオーディオ·ソースのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 • すべてのWindowsオーディオ·バランス・コントロール（L-R）を中間に設定します。 • オーディオ・ライン·プラグを洗浄して、リセットします。 • コンピュータのサウンドカードのトラブルーシューティング • 別のオーディオ·ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤ）。
低音量	音量が低すぎる	• サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 • サウンドバーの電源/音量ノブを最大音量設定に対して時計回りに回します。 • すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。 • オーディオ・アプリケーションの音量を上げます。 • 別のオーディオ·ソースを使って、サウンドバーをテストします（例.ポータブルCDプレイヤ、MP3プレーヤー）。

目次ページに戻る

[目次ページに戻る](#)

付録

Dell™ U2212HM モニタ

警告: 安全指示

 警告: このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電気的障害、または機械的障害を招く結果となります

安全に関する注意事項については、製品情報ガイドを参照してください。

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページwww.dell.com\regulatory_complianceをご覧ください。

Dellへのお問い合わせ

米国のお客様の場合、**800-WWW-DELL (800-999-3355)**にお電話ください。

 注記： インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dellでは、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。**Dell**の販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

1. support.dell.comにアクセスします。
2. ページ下部の **Choose A Country/Region [国/地域の選択]**ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。
3. ページ左側の **Contact Us [連絡先]**をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

[目次ページに戻る](#)

目次に戻る

モニタのセットアップ

Dell™ U2212HM モニタ

インターネットにアクセスして **Dell™** デスクトップコンピュータまたは **Dell™** ノート **PC** を使用している場合**:**

1. **http://support.dell.com** に移動し、サービスタグを入力したら、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください

2. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1920 x 1080** (U2212HM) に設定します。

注: 解像度 **1920 x 1080** (U2212HM) に設定できない場合、Dell™ に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプタを調べてください。

目次に戻る

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ U2212HM モニタ

非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

Windows Vista® あるいはWindows® 7では:

1. デスクトップ上で右クリック、カスタマイズをクリックします。

2. ディスプレイ設定の変更をクリックします。

3. 詳細設定をクリックします。

4. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックスコントローラサプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。

5. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、http://www.ATI.com 或は http://www.NVIDIA.com).

6. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1920 x 1080** (U2212HM) に設定します。

 注:

U2212HM:解像度を1920x1080(U2212HM) に設定できない場合、Dell™に連絡して、それらの解像度をサポートしているグラフィックアダプタをについてお問い合わせください。

[目次に戻る](#)